

第 80 回大分県発明くふう展  
**作品説明書**

記入不要

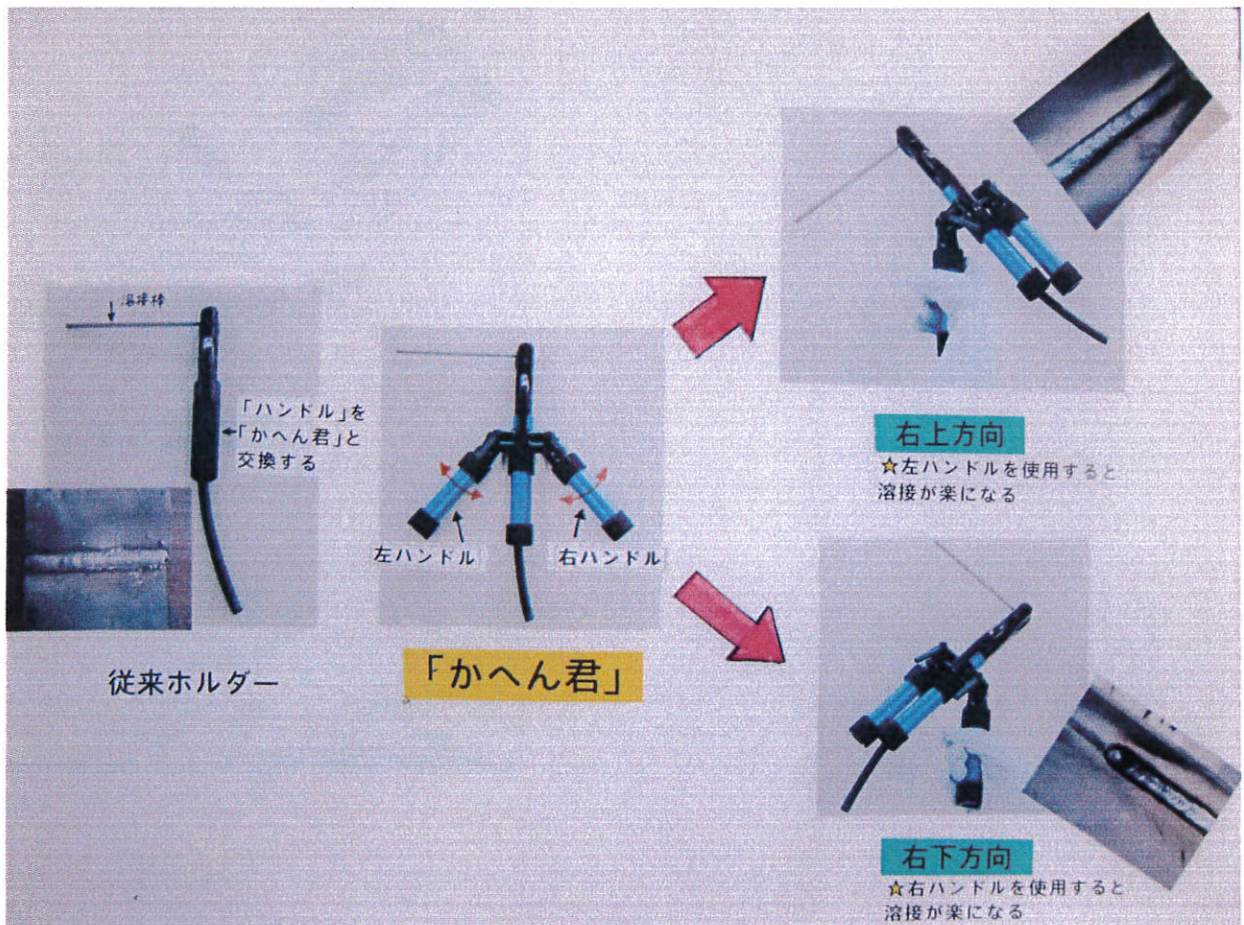
【作品名】

アーク溶接棒ホルダ可変治具 「かへん君」

【発明のポイント】(発明のきっかけ、特徴、くふうした点、苦労した点など)

・工業高校の実習のアーク溶接作業では、溶接棒をホールドする溶接棒ホルダを必ず使用するが、溶接棒を一方向にしかホールドできないので、溶接姿勢や溶接部品によっては、溶接作業の姿勢などが制限され作業しにくい。そこで、通常使用しているホルダに左右に可動できる治具を取り付けると、溶接作業が楽になると思った。

【使い方・説明図】(絵や写真などを使用してもかまいませんので使い方をわかりやすく説明してください。)



◆作品制作者◆

学校名	大分県立日出総合高等学校 (2年)	氏名	川野 磨矢
学校名	大分県立日出総合高等学校 (2年)	氏名	後藤 琉惺
学校名	大分県立日出総合高等学校 (2年)	氏名	地主 翔太

※ 「作品説明書」は「応募用紙」と併せて大分県発明協会事務局へ郵送または FAX にて提出ください。

※ 植物・動物・食品等の持ち込みが必要となる作品の出品はできません。